

令和3年度 通常総会議案書

- 第1号議案 令和2年度 事業報告
- 第2号議案 令和2年度 決算報告
- 第3号議案 令和2年度 監査報告
- 第4号議案 令和3年度 事業計画（案）
- 第5号議案 令和3年度 予算（案）
- 第6号議案 令和3年度 役員人事（案）
- 第7号議案 経営諮問委員人事（案）

日時：令和3年5月25日（火）13：30～

場所：オンラインにて開催

（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

(第1号議案)

令和2年度 事業報告

1 会議報告

(1) 総会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
R2.5.26(火) 14:00~15:15 オンライン開催 (チャット(Slack) YouTube 配信)	議事(議長:村山理事) 1 令和元年度 事業報告 2 令和元年度 決算報告 3 令和元年度 公益目的支出計画実施報告 4 令和元年度 監査報告 5 令和2年度 事業計画(案) 6 令和2年度 予算(案) 7 令和2年度 役員人事(案) 8 経営諮問委員人事(案)	オンライン出席:30名 委 任: 9名 書面表決:76名 計 115名	議案については、全会一致で決議されました。

[令和2年度総会議案審議理事会]

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
令和元年度 第3回 R2.3.23(月) 16:00~17:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長:村山理事) 1 令和元年度 事業報告(見込み) 2 令和元年度 決算報告(見込み) 3 令和2年度 事業計画(案) 4 令和2年度 予算(案) 5 令和2年度 役員人事(案) 6 経営諮問委員人事(案) 7 部会報告	理事出席: 7名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 3名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和元年度 第4回 (書面決済) R2.4.24(金)	議事(議長:村山理事) 1 令和元年度 事業報告 2 令和元年度 決算報告 3 令和元年度 公益目的支出計画実施報告 4 令和元年度監査報告 5 令和2年度 役員人事(案) 6 経営諮問委員人事(案) 7 令和2年度 通常総会のオンライン開催 について	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。

(2) 理事会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
令和元年度 第4回 (書面決済) R2.4.24(金)	議事(議長:村山理事) 1 令和元年度 事業報告 2 令和元年度 決算報告 3 令和元年度 公益目的支出計画実施報告 4 令和元年度監査報告 5 令和2年度 役員人事(案) 6 経営諮問委員人事(案) 7 令和2年度 通常総会のオンライン開催 について	(全議案) 賛成: 8名 反対: 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。
令和2年度 第1回 R2.5.26(火) 15:25~15:50 オンライン開催 (Zoom)	議事(議長:村山理事) 1 役員の役職について	理事出席: 7名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 2名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和2年度 第2回 R3.3.22(月) 16:00~17:00 オンライン開催 (Zoom)	議事(議長:村山理事) 1 令和2年度 事業報告(見込) 2 令和2年度 決算報告(見込) 3 令和3年度 事業計画(案) 4 令和3年度 予算(案) 5 令和3年度 役員人事(案) 6 経営諮問員人事(案) 7 部会活動報告	理事出席: 7名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 3名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。

(3) 九州地域情報化研究部会


期日／場所	内 容	出席人員	備 考
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 第10回開催を見送り中 </div>	—	

(4) 経営企画部会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第2回 R3.3.4(木) 14:00~14:55 オンライン開催 (Zoom)	部会議事(部長:熊本大学院松島教授) 1 理事会提出予定資料の概要	出 席 : 7名 欠 席 : 2名	

2 公益事業


(公的目的支出計画の実施完了の確認書)



府 益 担 第 7 2 5 号
令和 2 年 1 0 月 1 4 日

一般社団法人九州テレコム振興センター
代表者 村山 伸樹 殿

内閣総理大臣
菅 義偉



公益目的支出計画の実施完了の確認書

貴法人から令和2年9月23日付けでされた、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第124条の規定に基づく公益目的支出計画の実施が完了したことの確認の請求について、公益目的支出計画の実施が下記の日に完了したことを確認します。

記

公益目的支出計画の実施が完了した日 令和2年3月31日

(1) 電波利活用ウェビナー2020

普及啓発

～ニューノーマル時代の5G・ローカル5G、そしてBeyond5Gへ～

- 日 時：令和2年10月28日（木）13：00～17：00
場 所：オンライン開催（Zoom、YouTube）
主 催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
後 援：（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部、
（一社）全国陸上無線協会九州支部、くまもと技術革新・融合研究会（R I S T）
協 賛：情報通信月間推進協議会、九州電波協力会
参加人数：160名
基調講演：「5G・ローカル5Gの取り組み」
総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課長 翁長 久 氏
- 講 演 1：（通信事業者3社の5G推進の取り組み）
1-1：「NTTドコモの5G・ローカル5Gの取組」
株式会社NTTドコモ 法人ビジネス本部 ソリューションサービス部
NWカスタマイゼーション推進担当部長 小畑 和則 氏
1-2：「KDDIの5G展開への取り組み」
KDDI株式会社 技術統括本部 モバイル技術本部
次世代ネットワーク開発部 マネージャー 北島 孝 氏
1-3：「ソフトバンクの5Gの取り組みについて」
ソフトバンク株式会社 モバイル技術統括 モバイルネットワーク本部
無線設計統括部 無線企画開発部長 泉屋 誠二 氏
- 講 演 2：「ニューノーマル時代のローカル5G」
第5世代モバイルフォーラム（5GMF）
地域利用推進委員会 委員長代理 兼 企画WG主査 神田 隆史 氏
- 事例紹介：（ローカル5G導入最前線）
事例1：「NTT西日本グループにおけるローカル5Gの取組み」
西日本電信電話株式会社 ビジネス営業本部
クラウドソリューション部 省庁ビジネス推進課長 井上 義晶 氏
事例2：「QTnetローカル5Gの取組みについて」
株式会社QTnet 執行役員 技術部長 安川 寛昭 氏

(2) IoT導入支援セミナー（鹿児島県の方対象）

普及啓発

- 日 時：令和2年11月12日（木）13：00～17：00
場 所：オンライン開催（Microsoft Teams）
主 催：総務省 九州総合通信局
共 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
後 援：鹿児島県
参加人数：20名
内 容：講義1「IoTの基礎知識」
：講義2「IoTの技術・関連法制度」
：操作体験
：ワークショップ（参加者が主体となる体験型講座）

(3) 九州ICTセミナー2020

普及啓発

～ICTの利活用による新たな日常・ニューノーマルの構築～

日 時：令和2年12月15日（火）13時30分～16時25分
場 所：びびれすイノベーションスタジオ（熊本市中央区上通町2-17）
開催場所よりオンライン（Zoom、YouTube）配信
主 催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
後 援：（一社）九州経済連合会、（一社）日本テレワーク協会
（一社）電子情報通信学会九州支部、株式会社熊本日日新聞社
協 賛：九州電波協力会
協 力：総務省テレワーク・サポートネットワーク事業
参加人数：110名
基調講演：「ポストコロナ時代のICT」
国立大学法人九州工業大学 学長 尾家 祐二 氏
講 演 1：「ウィズ・アフターコロナのICTの役割：
新型コロナウイルス対策アプリを中心に」
一般財団法人マルチメディア振興センター
ICTリサーチ&コンサルティング部シニアリサーチャー 上田 昌史 氏
講 演 2：「ポストコロナ時代のニューノーマルな「テレワーク」とは？」
株式会社ワイズスタッフ 代表取締役 田澤 由利 氏
株式会社テレワークマネジメント 代表取締役

(4) 九州IoT実装推進ワーキンググループ（第6回）

普及啓発

日 時：令和3年2月19日（金）13：00～16：30
場 所：オンライン開催（Zoom）
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
参加人数：35団体、70名出席
概 要：①地域におけるIoT実装推進に向けた取り組み状況の紹介
（ローカル5G、スマートシティ分野を中心に4団体）
紹介1：専門医の遠隔サポートによる離島等の基幹病院の
医師の専門外来等の実現 株式会社NTTフィールドテクノ
紹介2：農業ロボットによる農作業の自動化の実現 富士通株式会社
紹介3：スマート・ウェルネス・シティサービス展開事業 飯塚市
紹介4：荒尾ウェルビーイングスマートシティ事業 荒尾市
②企業におけるIoT実装推進に向けた取り組み状況の紹介
（スマートシティ分野を中心に2団体）
紹介1：NECのスマートシティの取り組み 日本電気株式会社
紹介2：スマートシティ上でのデータ連携における
自治体の役割 Gcomホールディングス株式会社
③令和3年度各省からのIoT関連施策説明
④各自治体からのIoT取り組み事例紹介

3 収益事業

(1) 受託事業一覧

「ICT 普及促進事業」、「人材育成事業」、「ICT コンサルティング事業」における委託業務を中心に、今年度は以下の事業を受託しております。

【令和2年度主な契約事業】

受託契約名称	工 期
高森町デジタル防災行政無線システム施工監理業務委託	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日
阿蘇市デジタル防災行政無線施設整備事業業務委託	令和2年4月9日 ～令和3年3月31日
宮崎県 Society5.0 社会実現のための調査等業務における業務支援	令和2年7月1日 ～令和3年3月26日
都市自治体の可視化に関する調査研究業務	令和2年8月5日 ～令和3年3月26日
宇佐市 ICTビジョン策定に係る監修	令和2年4月1日 ～令和3年1月29日
自治体関連他 ICTコンサルティング業務	令和2年4月1日 ～令和3年3月31日
スマートシティ等調査業務	令和3年2月19日 ～令和3年3月26日
大分県 統計データ分析研修	令和2年11月10日 ～令和2年11月12日
宮崎県 日南市データ分析基礎研修	令和2年12月21日
宮崎県 都城市データ分析基礎研修	令和2年12月24日
福岡県 八女市データ分析基礎研修	令和3年1月13日
データ分析研修事業（企業受託6件）	令和2年4月1日 ～令和2年3月31日

(2) 事務局受託事業

(A) 九州電波協力会 事務局

① 令和2年度 九州電波協力会支援事業

- 対象行事：・地方創生とICTセミナー
・電波利活用ウェビナー2020
・九州ICTセミナー2020

② 令和2年度 電波の日表彰

- ※新型コロナウイルス感染拡大防止により、記念式典は中止し、表彰のみ実施
内 容：総務省九州総合通信局長表彰、九州電波協力会長表彰

③ 令和2年度 九州電波協力会講演会

開催テーマ「5G 本格到来がもたらす無線ネットワーク社会の新たな展望」

日 時：令和2年12月21日（月）13：30～16：45

場 所：オンライン開催（Zoom、YouTube）

主 催：九州電波協力会

共 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

後 援：総務省 九州総合通信局

講演 1：Wifi6 と 5G

「Wifi6 の展開とローカル 5G」

一般社団法人無線 LAN ビジネス推進連絡会 会長

北條 博史 氏

講演 2：宇宙通信と 5G

「5G を活用した新たな宇宙通信の実現に向けて

- 世界動向と NICT の取り組み -」

国立研究開発機構法人情報通信研究機構（NICT）

ワイヤレスネットワーク総合研究センター 研究員

阿部 侑真 氏

講演 3：LPWA と 5G

「山岳登山者見守りシステムの実証事業について」

国立大学法人信州大学 総合情報センター 教授

不破 泰 氏

④ 令和3年度 幹事会

日 時：令和3年2月8日（月）14：00～15：00

場 所：くまもと森都心プラザC会議室（熊本市西区春日1-14-1）

- 内 容：・令和2年度 事業報告及び決算報告
・令和3年度 事業計画（案）及び予算（案）
・令和3年度 役員及び幹事（案）
・その他（総会・講演会等について）

⑤ 令和3年度 定期総会・講演会

日 時：令和3年3月8日（月）15：00～16：45

場 所：KKRホテル熊本 有明・不知火（熊本市中央区千葉城町3-31）

開催場所よりオンライン（Zoom、YouTube）配信

- 内 容：・令和2年度 事業報告及び決算報告
・令和2年度 会計監査報告
・令和3年度 事業計画（案）及び予算（案）
・令和3年度 役員及び幹事（案）

講演：「マーケティングDX海外最新事例」

公益財団法人九州先端科学技術研究所

BOD I K 担当ディレクター

東 富彦 氏

(B) 九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 令和2年度 総会・表彰

※新型コロナウイルス感染拡大防止により、総会は書面開催とし、式典は中止

内 容：・令和元年度事業報告
・令和2年度予算（案）
・功績表彰

② 令和2年度 常任幹事会

日 時：令和3年3月22日（月）15：00～16：00

場 所：オンライン開催

内 容：・令和3年度委員会議案
・令和3年度功績表彰の選考

4 共益事業

(1) 令和2年度 通常総会記念講演会

※新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

日 時：令和2年5月26日（火）15：30～

場 所：くまもと県民交流館パレア会議室1（熊本市中央区手取本町8-9）

主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

記念講演：「総務省における電波政策の動向等と5G・Beyond 5Gについて」

総務省 総合通信基盤局 電波部長

田原 康生 氏

(2) 九州地域情報化研究部会講演会

<第10回>

※新型コロナウイルス感染拡大防止により、開催見送りに

日 時：未定

場 所：未定

主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

(3) 会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行

号数	発行年月	掲載記事	執筆者
第29号	令和2年 5月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> COVID-19 が加速させる「サイバーファースト 遺伝子」の覚醒 国立大学法人東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 江崎 浩 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> オープンデータ化した図書館の地域資料の利活用を通じて大阪の魅力を発信 ～市民に愛される「大阪オープンデータ」の活用の推進をめざして～ 大阪市立中央図書館 利用サービス担当 澤谷 晃子 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 小出 洋 氏 九州大学情報基盤研究開発センター 教授 博士（工学） 竹原 英男 氏 TNA ソリューションデザイン株式会社 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 「地域に寄り添う Code for Fukuoka の取り組み」 ～一人ひとりができることを少しずつ、シビックテックで築く地域の未来～ Code for Fukuoka 代表 徳永 美紗 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第30号	令和2年 8月	Key-Eye ある メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> もとのシステムには戻さない！ 国立大学法人東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 江崎 浩 氏
		Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> 「地域医療を守るために」 ～看護職の健康管理のための ICT 技術の開発とクラウドサービス活用の試み～ 北海道大学大学院保健科学研究院 基盤看護学分野 教授 矢野 理香 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 寺岡 行雄 氏 鹿児島大学 農水産獣医学域農学系 農林環境科学科 教授 博士（農学） 柴山 琢磨 氏 イキテイク合同会社 代表社員
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 留学生のチカラを地域に活かそう！ ～大分県の留学生活用の取り組み～ 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいた 事務局長代理 太神 みどり 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第31号	令和2年 11月	Key-Eye ある メッセージ	・第6期 科学技術基本計画に向けて 国立大学法人東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 江崎 浩 氏
		Key-Eye ある トピックス	・「My City Report で取り組む市民協働+AI」 MCR コンソーシアム事務局 東 修作 氏
		Key-Eye ある 人	・松島 宏典 氏 久留米工業高等専門学校 制御情報工学科 准教授 博士（工学） ・古保里 学 氏 株式会社 QTnet 法人営業部 部長（自治体営業担当） 〔前福岡県企画・地域振興部情報政策課長〕
		Key-Eye ある まちづくり	・総務省「ICT 地域活性化大賞 2020」奨励賞受賞！ 国内初の自治体主導による「スマート畜産」 鹿児島県肝付町 ICT 推進室長 松岡 遼太郎 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第32号	令和3年 2月	Key-Eye ある メッセージ	・研究者の責任と COVID-19 の貢献 国立大学法人東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 江崎 浩 氏
		Key-Eye ある トピックス	・EBPMの推進 ～官民ビックデータを活用した空き家実態調査 モデルの構築～ 前橋市 政策部 未来の芽創造課 課長 谷内田 修 氏
		Key-Eye ある 人	・加藤 和利 氏 九州大学 大学院システム情報科学研究所 教授 博士（工学） ・勝 眞一郎 氏 サイバー大学 IT 総合学部 教授 修士（経済学）
		Key-Eye ある まちづくり	・LPWA 網を活用した防災システムの導入 熊本県御船町 総務課 地域・防災係 河地 克敏 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

(4)「情報ランナー」の発行

No.	発行日	内 容
1	5月 7日	「令和2年度通常総会」オンライン開催のご案内
2	10月29日	「電波利活用ウェビナー2020」開催のご案内
3	11月16日	「九州ICTセミナー2020」開催のご案内
4	11月20日	「令和2年度九州電波協力会講演会」開催のご案内

5 各種会議等参加状況

No.	期 日	会 議 名 等	開催地
1	6月29日	消防庁 ※アドバイザー業務（会議）	田川市
2	8月 3日	消防庁 ※アドバイザー業務（オンライン）	-
3	8月28日	消防庁 ※アドバイザー業務（会議）	市原市
4	9月28日	総務省 地域情報化アドバイザー会議（オンライン）	-
5	10月11日	宇佐市 ICT ビジョン策定に係る会議	宇佐市
6	12月22日	総務省オープンデータ研修：講師（オンライン）宮崎縣市町村向	-
7	1月28日	総務省オープンデータ研修：講師（オンライン）熊本縣市町村向	-
8	2月24日	宮崎県IT調達アウトソーシング等に関する懇話会	宮崎県
9	2月25日	消防庁 ※アドバイザー業務（オンライン）	-
10	3月4日	総務省 地域情報化アドバイザー会議（オンライン）	-

6 会員動向

令和3年4月1日現在

会員数	令和3年度初		令和2年度初 (A)	令和2年度 入会 (B)	令和2年度 退会 (C)
	総会員数	(A) + (B) + (C)			
正会員	168	153	154	3	△4
賛助会員		15	15	0	0

会員口数	令和3年度初 (a) + (b) + (c) + (d)	令和2年度初 (a)	令和2年度 入会 (b)	令和2年度 退会 (c)	令和2年度 口数変更 (d)
		1,006	1,009	4	△7

7 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、付属明細書は作成していません。

令和2年度 決算報告

1. 令和2年度損益計算書（正味財産増減報告書）

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

単位：円

科 目	令和2年度	令和元年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	10,120,000	10,370,000	△ 250,000
② 収益事業収入	24,638,842	31,208,210	△ 6,569,368
③ 協賛金収入	258,000	416,000	△ 158,000
④ 雑収入			
・受取利息	1,878	1,856	22
・雑収入	54,000	508,500	△ 454,500
経常収益計	35,072,720	42,504,566	△ 7,431,846
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	7,700	284,654	△ 276,954
・旅費交通費	2,010	293,161	△ 291,151
・収益事業外費	146,815	1,130,955	△ 984,140
・収益事業費	8,026,034	12,841,934	△ 4,815,900
・謝金	285,940	366,870	△ 80,930
事業費計	8,468,499	14,917,574	△ 6,449,075
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	9,313,280	9,313,280	0
・福利厚生費	3,305,645	3,365,261	△ 59,616
・会議費	4,616	96,798	△ 92,182
・旅費交通費	2,380	92,697	△ 90,317
・通信運輸費	844,487	851,182	△ 6,695
・消耗品費	251,623	106,691	144,932
・貸借費	2,078,530	2,109,636	△ 31,106
・光熱水道・共益費	831,736	803,632	28,104
・租税公課	1,594,100	1,533,150	60,950
・雑費	305,582	669,659	△ 364,077
・減価償却費	57,996	83,424	△ 25,428
管理費計	25,989,975	26,425,410	△ 435,435
経常費用計	34,458,474	41,342,984	△ 6,884,510
当期経常増減額	614,246	1,161,582	△ 547,336

科 目	令和2年度	令和元年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	0	0
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	614,246	1,161,582	△ 547,336
一般正味財産期首残高	42,997,992	41,836,410	1,161,582
一般正味財産期末残高	43,612,238	42,997,992	614,246
II 指定正味財産増減の部			
① 固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	43,612,238	42,997,992	614,246

2. 収支計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	10,220,000	10,120,000	△ 100,000
② 収益事業収入	26,034,100	24,638,842	△ 1,395,258
③ 協賛金収入	450,000	258,000	△ 192,000
④ 雑収入			
・受取利息	5,000	1,878	△ 3,122
・雑収入	200,000	54,000	△ 146,000
事業活動収入計(A)	36,909,100	35,072,720	△ 1,836,380
2. 事業活動支出			
①管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	9,400,000	9,313,280	△ 86,720
・福利厚生費	3,300,000	3,305,645	5,645
・会議費	80,000	4,616	△ 75,384
・旅費交通費	150,000	2,380	△ 147,620
・通信運輸費	800,000	844,487	44,487
・消耗品費	100,000	251,623	151,623
・貸借費	2,200,000	2,078,530	△ 121,470
・光熱水道・共益費	750,000	831,736	81,736
・租税公課	1,550,000	1,594,100	44,100
・雑費	350,000	305,582	△ 44,418
・減価償却費	50,000	57,996	7,996
②事業費支出			
・会議費	350,000	7,700	△ 342,300
・旅費交通費	100,000	2,010	△ 97,990
・収益事業外費	1,000,000	146,815	△ 853,185
・収益事業費	13,700,000	8,026,034	△ 5,673,966
・謝金	360,000	285,940	△ 74,060
事業活動支出計(B)	41,640,000	34,458,474	△ 7,181,526
事業活動収支差額(A) - (B) = (C)	△ 4,730,900	614,246	5,345,146

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入			
・事業推進安定基金取崩収入	0	0	0
・固定資産充当額取崩収入			
②敷金・保証金戻り収入			
・敷金戻り収入	0	0	0
投資活動収入(D)	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
・事業推進安定基金支出	0	1,717	1,717
②固定資産取得支出			
・固定資産充当額支出	0	0	0
・貸し倒れ引当金		0	0
・固定資産除却損	0	0	0
投資活動支出(E)	0	1,717	1,717
投資活動収支差額(D) - (E) = (F)	0	△ 1,717	△ 1,717
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①借入金収入			
・短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計(G)	0	0	0
2. 財務活動支出			
・雑支出			0
財務活動支出計(H)	0	0	0
財務活動収支差額(G) - (H) = (I)	0	0	0
Ⅳ 予備費支出			
・予備費(J)	0	0	0
予備費支出計(K)	0	0	0
当期収支差額(C) + (F) + (I) + (K)	△ 4,730,900	612,529	5,343,429
前期繰越収支差額(L)	22,717,295	22,717,295	0
次期繰越収支差額 (L)+(A)+(D)+(G) - (B)+(E)+(H)+(J)	17,986,395	23,329,824	5,343,429

3. 貸借対照表

(令和3年3月31日)

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金・その他金券	14,466,893	6,599,949	7,866,944
未収金	13,700,678	26,399,620	△ 12,698,942
前払金	247,000	263,740	△ 16,740
仮払金	0	9,100	△ 9,100
立替金			0
流動資産合計	28,414,571	33,272,409	△ 4,857,838
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	20,282,414	20,280,697	1,717
特定資産合計	20,282,414	20,280,697	1,717
(2)その他固定資産			
什器備品	416,260	83,426	332,834
電話加入権	182,300	182,300	0
敷金	551,760	551,760	0
その他固定資産合計	1,150,320	817,486	332,834
固定資産合計	21,432,734	21,098,183	334,551
資産合計	49,847,305	54,370,592	△ 4,523,287
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,025,376	11,164,151	△ 5,138,775
仮受金	0	0	0
預り金	209,691	208,449	1,242
流動負債合計	6,235,067	11,372,600	△ 5,137,533
2 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	6,235,067	11,372,600	△ 5,137,533
III 正味財産の部			
事業推進安定化基金積立金	20,282,414	20,280,697	1,717
固定資産充当額	0	0	0
次期繰越金	23,329,824	22,717,295	612,529
正味財産合計	43,612,238	42,997,992	614,246
負債及び正味財産合計	49,847,305	54,370,592	△ 4,523,287

4. 財産目録

(令和3年3月31日現在)

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	14,466,893		
現金(金庫保有高)	7,236		
預金	14,445,135		
普通預金(福岡銀行熊本支店)	3,179,149		
普通預金(肥後銀行本店)	11,234,027		
普通預金(郵便局振替口座)	31,959		
その他金券	14,522		
未収金	13,700,678		
前払金	247,000		
立替金	0		
仮払金	0		
流動資産合計		28,414,571	
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	20,282,414		
特定資産合計		20,282,414	
(2)その他固定資産			
什器備品	416,260		
電話加入権 電話2本分	182,300		
敷金	551,760		
その他固定資産合計		1,150,320	
資産合計			49,847,305
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	209,691		
未払金	6,025,376		
仮受金	0		
流動負債合計		6,235,067	
III 固定負債			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			6,235,067
正味財産			43,612,238

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品・・・・・・定率法による減価償却を実施している。(直接法)

(2) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収金・未払金、前払金・前受金、未収会費・前受会費、前払費用・前受収益及び立替金・預り金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

(3) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 次期繰越収支差額

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金・その他金券	6,599,949	14,466,893
未収金	26,399,620	13,700,678
前払金	263,740	247,000
仮払金	9,100	0
長期前払費用	0	0
仮払金(契約保証金)	0	0
立替金	0	0
その他固定資産	817,486	1,150,320
計	34,089,895	29,564,891
未払金	11,164,151	6,025,376
預かり金	208,449	209,691
固定資産充当額	0	0
計	11,372,600	6,235,067
次期繰越収支差額	22,717,295	23,329,824

3. 特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額の及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業推進安定化基金	20,280,697	1,717	0	20,282,414
合計	20,280,697	1,717	0	20,282,414

4. 固定資産の取得価格及び当期末残高

固定資産の取得価格及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

品目	取得年月	取得原価	前期末残高	当期償却額	除却額	当期末残高
ビジネスホン	H09.03	342,938	1	0	0	1
パソコン	H30.03	348,208	83,425	41,712	0	41,713
パソコン	R03.03	390,830	0	16,284	0	374,546
合 計			83,426	57,996	0	416,260

6. 附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は「財務諸表に対する注記3.」に記載している。

2. 引当金の明細

引当金はない。

令和2年度 監査報告

令和3年4月19日

監査報告書

一般社団法人 九州テレコム振興センター
会長 村山 伸樹 殿

監事 足立 國功



監事 江藤 英一



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度における「一般社団法人 九州テレコム振興センター」の業務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会に出席し、理事よりその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、決算関連書類等も閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和3年度 事業計画 (案)

新型コロナウイルス感染をひとつの契機とし、社会経済システムのデジタル化は今後より一層進展していくことが予想されます。本センターとしては九州地域における着実なDX推進に向け、会員皆様方と連携、協力しながら、九州におけるデジタル化を幅広くご支援していくことを令和3年度事業の基本方針とし、各種事業を進めてまいります。

1 ICT 普及促進事業

- (1) 九州総合通信局と連携した多様な事業の推進
電波利活用セミナー、九州ICTセミナー等、九州総合通信局と連携し、九州における情報通信技術等の普及促進に向けた様々な事業を継続して実施してまいります。
- (2) 九州IoT実装推進ワーキンググループ
九州地域におけるIoT実装を通じた更なるデジタル化を推進していくための産学官民連携による事業を継続して実施してまいります。
- (3) 地域情報化関係団体と連携した新たな普及促進事業への取り組み
九州各県の様々な分野における情報化関係団体との新たな連携関係構築も視野に入れた多様な普及促進事業（セミナー開催等）の検討に取り組んでまいります。

2 人材育成事業

- (1) データ分析基礎研修事業
DXによるデジタル社会がより本格化していく中、必須的スキルとなる「基礎的データ分析力」の習得に関し、これまで培ってきた豊富な研修事業実績を基に、今後とも積極的な事業展開に努めてまいります。
- (2) 情報発信基礎力向上研修事業
情報通信技術がいかに進展しようとも「読む」「書く」「話す」を中心とした情報発信の基礎力を磨くことは重要であり、引き続き本研修事業を実施してまいります。

3 ICT コンサルティング事業

下記のコンサルティング事業を積極的に進めてまいります。

- (1) 自治体の情報化に関する支援
自治体DXの推進、最新のICTを活用した業務効率化、さらには防災行政無線システムなど大規模システム等の調達支援など、自治体の情報化に関する様々な支援に努めてまいります。
- (2) 地域情報化に関する支援
行政や民間等のオープンデータの推進等に関する取り組み、デジタルデータの効果的な分析による各種政策や計画づくり、地域課題解決に向けたローカル5Gの取り組みなど、地域振興に係るICTを活用した様々な活動を支援してまいります。

4 共益事業

会員向けWebマガジン「Key-Eye」の発行、情報ランナーの発行、総会時の講演の他、「九州地域情報化研究部会」の開催継続など今後も活動の強化を図ります。

(第5号議案)

令和3年度 予算 (案)

令和3年度 正味財産増減予算書
(令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで)

単位：円

科 目	令和3年度予算	令和2年度予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	10,100,000	10,220,000	△ 120,000
② 事業収入	17,310,000	26,034,100	△ 8,724,100
③ 協賛金収入	500,000	450,000	50,000
④ 雑収入			
・受取利息	5,000	5,000	0
・雑収入	230,000	200,000	30,000
経常収益計	28,145,000	36,909,100	△ 8,764,100
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	350,000	350,000	0
・旅費交通費	100,000	100,000	0
・収益事業費	4,850,000	13,700,000	△ 8,850,000
・収益事業外費	550,000	1,000,000	△ 450,000
・謝金	360,000	360,000	0
事業費計	6,210,000	15,510,000	△ 9,300,000
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	9,400,000	9,400,000	0
・福利厚生費	3,300,000	3,300,000	0
・会議費	80,000	80,000	0
・旅費交通費	150,000	150,000	0
・通信運輸費	800,000	800,000	0
・消耗品費	100,000	100,000	0
・貸借費	2,200,000	2,200,000	0
・光熱水道・共益費	750,000	750,000	0
・租税公課	1,550,000	1,550,000	0
・雑費	350,000	350,000	0
・減価償却費	180,000	50,000	130,000
管理費計	26,260,000	26,130,000	130,000
経常費用計	32,470,000	41,640,000	△ 9,170,000
当期経常増減額	△ 4,325,000	△ 4,730,900	405,900

科 目	令和3年度予算	令和2年度予算	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,325,000	△ 4,730,900	405,900
一般正味財産期首残高	43,612,238	42,997,992	614,246
一般正味財産期末残高	39,287,238	38,267,092	1,020,146
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	39,287,238	38,267,092	1,020,146

(第6号議案)

令和3年度 役員人事 (案)

1 理事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
国立大学法人九州工業大学大学院 工学研究院 電気電子工学研究系 教授	いけなが たけし 池永 全志	
西日本鉄道 (株) 鉄道事業本部施設部部長	つかもと やすひこ 塚本 靖彦	新 任
西日本電信電話 (株) 九州事業本部 理事ビジネス営業部長	なかむら さとる 中村 哲	新 任
(株) 熊本日日新聞社 情報技術局長兼デジタル化推進室長	ひらおか よしひろ 平岡 義裕	
(一社) 九州テレコム振興センター 専務理事	ひろおか じゅんじ 広岡 淳二	
国立大学法人熊本大学大学院先端科学研究部 情報・エネルギー科学部門 教授	まつしま あきら 松島 章	
国立大学法人熊本大学 名誉教授	むらやま のぶき 村山 伸樹	
九州電力 (株) テクニカルソリューション統括本部 情報通信本部 電子通信部長	もりはら せいこう 森原 正剛	

2 監事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
熊本ソフトウェア (株) 代表取締役社長	あだち くにのり 足立 國功	
(株) 肥後銀行 取締役 常務執行役員	とくなが けんじ 徳永 賢治	新 任

(第7号議案)

経営諮問委員人事（案）

1 経営諮問委員一覧（敬称略）

氏名五十音順

所 属	氏 名	備考
NHK福岡拠点放送局 技術部長	おおかわ ゆうじ 大川 祐二	
(株)熊本放送 常務取締役	おさしま かすや 箴島 一也	
(一社)九州経済連合会 常務理事	ひらい あきら 平井 彰	